

# 国際交流員 ジョーの紹介

今年6月に国際化を進めるため、シアトルから豊山町にやってきた国際交流員のジョーです。子どもの頃から日本に対して強い好奇心があり、ファッションから芸術まで興味を持っているようです。とても素直で優しいジョーにインタビューしてきました！

## 名前 ジョセフ・ポテスティボ (愛称:ジョー)

出身地 | アメリカ ワシントン州シアトル

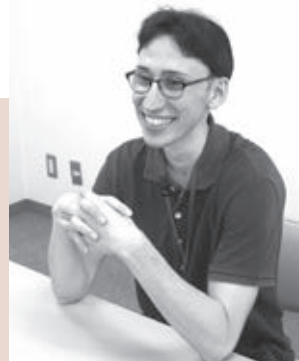
母 校 | ワシントン大学

好きな食べ物 | パスタ、漬物、

アイスなど甘いもの全般 (アイスモナカにはまっています)

趣味 | 焼き物鑑賞、お茶 (主に日本茶と中国茶)、レトロゲーム、ヨーガ

日本でやってみたいこと | 秋のハイキング、日本茶インストラクター認定を受けたい



### Q. 日本に興味を持ったきっかけを教えてください

12歳くらいの時に放課後にすぐ帰ってゲームを夢中になっっている姿を見かねた父に、「自制心を鍛えるために武道をやれ。」と言われたことがきっかけで、友達との知り合いの空手道場に通い始めました。道場の先生はアメリカ人なのですが、日本が好きで、日本語がペラペラで、日本に関する物を収集していました。能面や、先生の師匠からもらった刀など、道場の隅から隅まで色んな日本の物を飾っていました。中学生の私はその日本の物を見て、大きな影響を受けました。父に言われ、渋々始めた空手でしたが、空手のおかげで、日本に出会うことができました。17歳の時に父の影響で日本の焼き物と日本茶に出会いました。去年初めて常滑市に行き、陶芸体験に参加し、黄色の茶碗を作りました。今年は、一番好きな常滑焼の急須作家の個展に行き、本人に会いました。実際に会うことができ、感動し、日本に来て良かったと思いました。

### Q. 日本で働きたいという理由は何ですか？

私には翻訳者になりたいという夢があります。子供の時から日本の文化が好きになり、出来ることなら、一度日本に住んでみたいとずっと思っていました。アメリカでは日本語を使える機会はありませんので、日本に来て働いたら日本語が上手になり、翻訳者になるという夢を叶えることができると思います。

今は、豊山町役場で働いており、仕事の幅が広くて、例えば、役場の職員向けの英語研修をしたり、国際交流に関するイベントに参加しています。8月に翻訳の仕事があり、豊山町PRアンバサダーであるビッケブランドさんの英語インタビューの記事を和訳しました。非常に難しく、何回も修正しないと行けなかったのですが、とても勉強になりました。

豊山町に来てまだ短いですが、いい人たくさん出会って面白い仕事が出来、これからの豊山町のライフを楽しみにしています。

### Q. 日本で生活してみて驚いたことありますか？

ゴミの分別です。日本でゴミ分別するのはとても細かいです。シアトルは、ゴミと生ごみとリサイクルに分けていますが、日本のように燃えないゴミや燃えるゴミ、ペットボトルなど、ゴミを細かく分けられないけなくてびっくりしました。豊山町に始めて来た時にゴミの捨て方が

### Q. 今後の目標は？

日常生活で言葉の壁を感じています。それを乗り越えるように、毎週、日本語の先生に会い、日本語の会話レッスンをしています。会話するのがまだ難しく、通じていない時が多いです。スムーズに話せるようにもっと頑張りたいです。

人生は、出会いです。最近、それを悟って、たくさんの人に出会って親交な関係を築きたいと思っています。豊山町役場3階企画課にいますので、見かけたら気軽に声をかけてください。

